

地震を想定した避難訓練を実施！～上手に「ダンゴムシのポーズ」をとって机の下にもぐることができました～〈10/25〉



10月25日(金)に避難訓練を行いました。今回は、お部屋で「朝の会」が始まってすぐの10時10分に「地震」の発生を知らせる放送がありました。「地震です。地震です。園児は先生のお話を聞いて、すぐに机の下にもぐりダンゴムシのポーズになってください。」と2回の放送がありました。先生方は、「頭が机から出ないように、静かに机の下にかくれましょう。」と子ども達に指示を出しました。その指示に従い、子ども達はすみやかに机の下にもぐることができました。その後は、避難所である「遊戯室」に並んで移動しました。先生方の人員確認後、教頭先生からお話をいただきました。「放送があった後も、話し声など聞こえず、先生の言うことをよく聞き、上手にダンゴムシのポーズで机の下に潜ることができました。おしゃべりをしないことはとても大切です。先生の言ったことがよく伝わるようこれからも静かに行動しましょう。また『も・お・か・し』を忘れない行動をしましょうね。」という講評がありました。

10月の「お誕生日会」を実施！～誕生日会の後、先生方が愛情を込めて作ったケーキを美味しく食べました～ 《10/25》



避難訓練の後、10時25分ごろから本園遊戯室で10月生まれを祝う恒例の「お誕生日会」を実施しました。初めに、出席の確認です。10月担当のあゆ美先生が「〇〇組さん」と呼ぶと、園児たち全員が右手を上げ、元気な声で「ハイ」と返事をします。4月当初よりしっかりと、大きな声で返事をすることができます。自分の行動に自信を持てるようになってきたからです。あゆ美先生が10月生まれの園児の名前を年中さん→年少さん→年長さんの順に呼ぶと、ほとんどの子が大きな声で返事をして前へ出てきます。次に、園児一人ずつの自己紹介と先生のインタビューです。名前や年齢から始まり、年中さんには「お誕生日のケーキは何を食べたの？又は食べたいの？」という質問が、「クマのケーキ(チョコ味)」「イチゴのケーキ」などと答えてくれました。「いちごケーキ」が必ず毎回出るのはさすが真岡の子ども達ですね。年少さんには「何の食べ物が好き？」という質問が、「りんご」「ぶどう」など果物が人気でした。最後は年長さんへ「運動会で頑張ったことは？」という質問。「リレー」「組体操」などと、自分で頑張ったことをしっかりと伝えることができました。



次は、あゆ美先生の「お楽しみ会」です。初めにみんなで「首や肩」などを回すストレッチをして体をほくしました。次に「5本指の拍手」の手遊びをしました。指を1本ずつ増やして拍手をしていきます。初めは小さな拍手も、5本指になると遊戯室にこだまするほどの大きさに。子ども達も大満足でした。

続いて、あゆ美先生の「パネルシアター：うひゃうひゃハロウィン」です。ボードには「ドラキュラの服装を着たなぞの動物」の絵が貼られています。「私はいったい誰でしょう？」とあゆ美先生。ヒントはコスチュームから出ているしっぽです。「ア、ネコだ！」と子ども達。正解です。次はフランケンシュタインの登場です。ヒントは「耳が大きい！」と先生が言うと、「ソウだ！」「ソウだ！」と一斉に子ども達が叫びます。大正解！次はコウモリが登場。「ペタペタ足がついている」と先生がヒントを。「ペンギン！」と子ども達。素晴らしい反応です。その後も、ミイラ男やオバケが登場し大盛り上がりパネルシアターでした。



毎回、趣向を凝らした「お楽しみ会」を考えて、子ども達を楽しませてくれる先生方。本当に頑張っていますね！楽しいお誕生日会の後は、誕生日を迎えた子ども達の「記念写真」を撮りました。また、給食の時には朝早くから先生方が作った「誕生日ケーキ」を美味しくいただきました。感謝ですね！